

重点整備地区において、移動の円滑化にかかわる事業や関連計画としては次のようなものがあります。今後、これらと基本構想との整合性を図りながら、移動の円滑化を進めます。

けやき並木の自転車対策について

けやき並木は、市の中心に位置しており、国の天然記念物であると同時に、市のシンボルにもなっており、多くの人で賑わっていますが、自転車と歩行者が輻^{ふく}そうしている状況が見受けられます。

市では、自転車駐車場の周知、自転車利用者のマナー向上のための啓発活動、買い物用の一時自転車置場の確保、放置自転車の撤去などを行っていますが、だれもが歩きやすい歩行空間となるよう、今後もこれらの事業を行っていきます。

府中駅南口再開発事業について

府中駅南口再開発事業の区域内の、区画街路および駅前広場は、けやき並木や府中駅および北口の駅前広場との連続性と安全性に配慮した歩行空間を確保し、景観にも配慮したものとしていきます。

また、府中駅と再開発地区との円滑な連絡を図り、安全で快適な歩行空間を確保するため、人工地盤（ペDESTリアンデッキ）を設置するとともに、再開発地区内の施設内部に垂直移動の手段を確保することにより、歩行者の移動の円滑化を図っていきます。